習志野受験研究所 定期分析レポート｜2026年 11・12月号

千葉県公立高校入試・社会【歴史】過去15年分析レポート

～市販の過去問集（直近3～5年分）だけでは見えない「出題の死角」と2027年度の注目点～

習志野受験研究所

■「過去問は3～5年分解けば十分」と思っていませんか？（15年間・全24試験・113設問の検証結果）

当研究所で2012年度前期～2026年度の千葉県公立高校入試「近現代史の大問（全24回）」をすべて分解・照合したところ、**直近3年分の過去問だけでは約6割の設問で同じ知識（命題）が確認できない一方、2012年度まで遡ると約6割（古代～近世史では約7割）の設問に過去の出題とのつながりがある**ことが判明しました。特に次の3点が今年の重要なカギを握ります。

① **直近入試の「空白」の反動：**毎年のように出ていた「記述問題」や「特定の時代区分」が、直近数年だけ止まっています。
② **「6年以上前・12年前」からの再出題：**書店から消えた古い過去問のテーマが、問題文と選択肢を入れ替えて復活しています。
③ **「不正解の選択肢」から正解への昇格：**過去の誤答選択肢が、数年後に「正解」として出題された例が15年で17件もあります。

1. データから予測する！2027年度「近現代史」で警戒すべき3つの出題形式

注目形式①：4年ぶりの「短文記述（20～25字）」・3年ぶりの「用語記述」復活に備える！

近現代史大問では、文中の空欄を補う**短文記述（20～25字以内）が3年連続**、カタカナや漢字の**用語記述も2年連続で出題されていません**。過去の周期からみて今年は復活の可能性が高く、次のルールを押さえておく必要があります。

・**短文記述の鉄則：**千葉県の短文記述はすべて**「文の途中の空欄【　　】を補う形式」**です。指定語句をそのまま使い、空欄直前の言葉と直後の言葉（「～ため」「～を回復した」など）に文法通りつながるようにまとめます。
・**用語記述の鉄則：**字数指定では小さい「ュ・ィ」や伸ばす音「ー」も1字と数えます（例：**「ニューディール」**＝カタカナ7字）。

注目形式②：並べ替えは「期間外の1つを消す形式（4選3整序）」を3ステップで攻略する！

年代の並べ替えは24回中20回出題される必須問題です。4つすべてを並べる形式だけでなく、2022～2025年度に4年連続で出た**「年表の指定期間に入らない1つを除外して、残り3つを古い順に並べる形式」**に備えましょう。

STEP 1：期間外の1つを消す
略年表の「開始年」と「終了年」に線を引き、期間から外れる選択肢を最初に除外する。

STEP 2：「原因→結果」で並べる
1～3年差の出来事は年号の丸暗記だけに頼らず、「何がきっかけで何が起きたか」でつなぐ。

STEP 3：「文末の時点」を確認
朝鮮戦争の「開始（1950）」と「休戦協定（1953）」など、選択肢の文末まで正確に読む。

注目形式③：約10年ぶりとなる「統計グラフ・表問題」の再登板に注意する！

近現代史での統計グラフ問題（地租の割合、幕末の輸出入、第一次世界大戦期の貿易額推移など）が2016年度後期以来、約10年間空いています。数値が急変している西暦年を見て「どの歴史の出来事による変化か」を結びつける練習が有効です。

2. なぜ古い過去問から再び出るのか？「6年以上前・12年前」再出題の実例

書店の過去問集には直近3～5年分しか載っていないため、入試では対策済みの直近数年分は避けられ、**過去問集から消えた「6年以上前（2021年度以前）」の重要テーマが形を変えて再出題される現象**が繰り返されています。

● 10年前の過去問と「正解・不正解」が入れ替わった実例（2016年度前期 ⇔ 2026年度）：
2016年度前期で正解だった**「義和団事件」**と不正解選択肢だった**「甲午農民戦争」**が、10年後の2026年度では正解「甲午農民戦争」・不正解選択肢「義和団事件」と役割を入れ替えて出題されました（国際連盟事務局次長の**「新渡戸稲造」**も10年ぶりに再登場）。

💡【注目データ】干支が一回りする「12年前」の入試問題と重なる現象が相次いでいます！

6年周期が2周する**「12年前」**との一致も顕著です。2024年公民「需要・供給曲線（2012後期と一致）」、2025年公民「国民負担率（2013後期と一致）」、2026年日本地理「香川県・讃岐平野・少雨とため池（2014前期と一致）」に加え、**2026年の歴史（古代～近世史の大問2）でも、12年前の2014年度後期から「源頼朝による地頭の設置」と「田沼意次の株仲間公認・課税の短文記述」の2問が同時に再登場**しました。

2027年度の12年前にあたる**2015年度（前期・後期）**の近現代史を調べると、最近出た項目を除き、**「地租改正」「下関条約の内容」「GHQによる戦後民主化改革」「シベリア出兵と米騒動の記述・日ソ共同宣言」**が今も未消化のまま残っています。

▶ 裏面では「2027年度の注目予想テーマ（抜粋）」と「実力診断5問チェック」を公開しています！

3. 15年分析データから一部公開！2027年度に警戒すべき注目テーマ（抜粋）

「直近5か年の出題空白」と「去年の不正解選択肢」を掛け合わせると、今年優先して復習すべき単元が明確に浮かび上がります。ここでは代表的な注目ポイントを2つ抜粋して紹介します。

注目ポイント①：【最警戒の空白領域】2026年度に正解ゼロだった「昭和戦前・戦中期」の反動

【予想の根拠】昭和戦前・戦中期（1926〜1945年）は全24回中19回で正解に関わってきた頻出領域ですが、**2026年度は正解になる問題が1問も出ませんでした。**その一方で、2026年度の不正解選択肢には**「盧溝橋事件」「近衛文麿」「大政翼賛会」**が集中して置かれており、今年の最警戒ゾーンです。

- **満州事変〜国際連盟脱退（1931〜33年）：**1931年柳条湖事件→満州事変、1932年**清の最後の皇帝の溥儀を元首としたが、日本**（20字）が実権を握る**満州国**建国・**五・一五事件**（海軍青年将校らが犬養毅首相を殺害し政党内閣が終了 ※1936年陸軍の二・二六事件と区別）、1933年**国際連盟脱退**の順序を確認しましょう。
- **日中戦争と戦時動員体制（1937〜45年）：**1937年**盧溝橋事件**から**日中戦争**が始まり（中国では抗日民族統一戦線を結成）、近衛文麿内閣のもと**1938年に国家総動員法**（議会の承認なしに物資・労働力を動員）、**1940年に主要政党が解散して大政翼賛会**が発足（同年に日独伊三国同盟）。太平洋戦争下の**切符制・配給制・隣組・学徒出陣・集団疎開**から1945年沖縄戦・原爆投下・ソ連対日参戦・ポツダム宣言受諾までの流れを整理しましょう。

注目ポイント②：「直近過去問の不正解選択肢」から狙う正答昇格候補（抜粋）＆3大定番ひっかけ

【予想の根拠】千葉県では「2023年の除外選択肢『二十一か条の要求』→翌2024年に正解として出題」のように、直近の不正解選択肢から後年の正解が生まれます。特に次の最優先ワードと、毎回のように出る3大定番ひっかけは必ず押さえましょう。

登場した過去問	要注意ワード（抜粋）	基準年	本番に向けて押さえておくべき要点
2026年・問3	**陸奥宗光** S	1894年	日清戦争直前にイギリスと条約を結び**領事裁判権の撤廃**に成功（1911年**関税自主権回復の小村寿太郎**と区別）。
2025年・問3	**下関条約の締結** S	1895年	12年間正解なし。賠償金2億両・遼東半島と台湾等を獲得（1905年**ポーツマス条約＝賠償金なし・南樺太等**と比較）。
2026年・問2	**義和団事件** A	1900年	外国公使館を包囲。鎮圧後も満州に駐留したロシアに対抗して**1902年日英同盟**を結んだ因果関係を確認。
2022年・問2	**普通選挙法の制定** A	1925年	加藤高明内閣で制定。**衆議院**議員選挙で**満25歳以上のすべての男子**に選挙権（同年に治安維持法も制定）。

★ 選択問題で何度も使われる「3大定番ひっかけ選択肢」：①**富岡製糸場（1872年）**＝明治初期・生糸（日清戦争後の八幡製鉄所や第一次大戦期の誤答肢に頻出）、②**二・二六事件（1936年）**＝五・一五事件との引っかけ、③**ソ連の五か年計画**＝社会主義の計画経済のため**1929年世界恐慌の影響を受けにくかった**（米ニューディール・英仏ブロック経済との引っかけ）。

4. 今すぐ力試し！近現代史「自力再現」ミニチェック（厳選5問）

- ☐ **【明治】地租改正（1873年）：**土地所有者に地券を交付し、「何の何％」を「何で」納めさせたか即答できるか？（答：地価の3%・現金）
- ☐ **【明治】条約改正の2段階：**1894年に領事裁判権を撤廃した外相と、1911年に関税自主権を回復した外相を漢字で書けるか？
- ☐ **【大正】米騒動（1918年）：**米価が急騰した理由を「シベリア出兵」「米」の2語を使って25字以内で説明できるか？
- ☐ **【昭和戦前】1931〜40年の順序：**満州事変 → 五・一五事件 → 国際連盟脱退 → 盧溝橋事件（日中戦争）→ 国家総動員法 → 大政翼賛会を並べられるか？
- ☐ **【戦後外交】1950〜78年の順序：**朝鮮戦争開始(1950) → サンフランシスコ平和条約(1951) → 朝鮮休戦協定(1953) → 日ソ共同宣言・国連加盟(1956) → 日韓基本条約(1965) → 沖縄復帰・日中共同声明(1972) → 第一次石油危機(1973) → 日中平和友好条約(1978)を並べられるか？

まずはWebで無料チェック！
習志野受験研究所（入試分析専門サイト）
千葉学習塾協同組合の入試分析報告・出題予想資料の作成にも携わる所長（塾長）が、千葉県公立・私立入試の15年分析記事をWebで無料公開中！他教科のデータや対策教材もご覧いただけます。
🔍「習志野受験研究所」で検索

定額制「通いホーダイ」× 徹底入試分析｜小・中・高
新・個別指導アシスト 習志野校
日程追加の料金加算がない**定額制「通いホーダイ」**で塾内での学習完結を重視。**塾生限定の直前予想資料**や**自作デジタル演習システム**で無駄のない受験・定期テスト対策を行います。
📍 習志野市藤崎6-18-5 1F｜無料体験・相談受付中